

英語科学習指導案

指導者 広島市立〇〇小学校
教諭 〇〇 〇〇
英語指導アシスタント 〇〇 〇〇

- 1 日 時 平成25年10月〇日
- 2 学年・組 第5学年〇組
- 3 題材名 Lesson 6 「ほしいもの」(1) ～ほしい文房具～

4 題材について

- 本題材は、ほしいもののお話で友達と楽しくコミュニケーションを図ることが主なねらいである。また、ほしいもののお話を通して、文房具や花、昆虫、は虫類、食べ物などの言い方や、コミュニケーションを円滑にすることばに慣れることをねらいとしている。人と会話をする上で、相手が要求することを正しく聞き取ったり、自分の意図を相手に伝えたりすることは、お互いがよりよく理解するための有効な手立てである。

本教材で扱う文房具、花、食べ物などの身の周りの名詞は、カタカナ英語として児童の生活の中でも身近なものである。帯時間の学習においても、英語と日本語の発音の違いに気付いたり、カードゲームや発音練習をしたりして、スムーズに発音できるようになっている。

- 本学級の児童は、4月からスタートした英語学習を毎週心待ちにしている。アフリカや韓国出身の家族を持つ児童の影響もあり、諸外国のニュースや文化、地理などにも関心が高い。英語学習では表現力豊かにジェスチャーを交え、楽しそうに発音したり、活動にも意欲的に参加したりする児童が多い。また、帯学習で学んだ単語を日常生活に活かそうとする姿も見受けられる。

6月から、授業の始めに、“言葉を発しない挨拶”を行っている。言葉を敢えて使わない挨拶をすることで、子どもたちは自然とアイ・コンタクトを行い、自分なりの表現で、今日の気持ちを相手に伝えようと努めるようになっていく。初めはとまどっていた子どもたちも、最近は“言葉を発しない挨拶”にすっかり慣れ、男女を問わず、ハイタッチやハグ、握手などスキンシップを取るなどのバリエーションも増えている。普段は言葉で表現するのが苦手な児童も、笑顔で自分なりにコミュニケーションを図るようになっていく。この活動を通して、心が通じ合う瞬間の楽しさや嬉しさを体感した子どもの心がほぐれ、安心した空間で穏やかに授業をスタートさせることができている。振り返りカードへの記述にも、「心がホカホカする」「全く恥ずかしくなくなった」「なんだかうれしい」「～君の手は大きくてあったかかった」などの感想が見られるようになった。コミュニケーションへの態度は英語の授業だけでなく、普段の生活にも確実に生かされていることを実感している。

- 本時の授業では、ことばの教育、人間関係づくりの基盤を培う英語教育について一つの提案を行いたい。まず、①「言葉を発しない挨拶」で児童の心をほぐし、安心した学習空間の醸成を図りたい。次に、②「ペアによる慣れ親しむ活動」により、競争ではなく協力する楽しさに気付かせたい。その後の③「反復練習」では、「意味」も考えることで、同じことばでも、状況によって声の調子や言い方が変わってくることや、相手の様子をしっかりと読み取り、それに合わせた言い方ができてこそ、心と心が通い合うコミュニケーションになることに気付かせたい。④「振り返り」においては、他者理解や自己理解を促進する発問により、友達のよさや自分のよさに改めて気付かせたい。

5 本時の目標

- 文房具の言い方に慣れるようにする。
- 相手にほしいものをたずねたり自分のほしいものを伝えたりして、友達と楽しくコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。

6 本時の評価規準

- 文房具の言い方に慣れている。
- 相手にほしいものをたずねたり自分のほしいものを伝えたりして、友達と楽しくコミュニケーションを図ろうとしている。

7 言語材料

- Do you have (a) ~ ? Yes, I do. / No, I don't. Here you are. Thank you.

単語リスト

- 文房具など (1)

stationery (文房具) book (本) eraser (消しゴム) glue (のり) notebook (ノート)
 pen (ペン) pencil (鉛筆) pencil case (筆入れ) ruler (定規) scissors (はさみ)
 textbook (教科書)

8 指導過程

時間	児童の活動	教師の支援		準備 評価(★)
		T1	T2	
6分	言葉を発しない挨拶 言葉を使わないで、3人の人に「素敵な挨拶」をする。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「素敵な挨拶」として各自が工夫したことや「素敵な挨拶」をされてどんな気持ちがあったか、ふり返らせる。 		
5分	学習課題の提示 ・ T1 と T2 の会話を聞いて場面や内容を推測する。 ・ 本時の学習課題を知る。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 赤ペンを借りたい場面を設定する。 <p>Do you have a red pen? Thank you.</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童に推測した場面とその理由をたずねる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ T1 が赤ペンを探しているところに登場する。 <p>Yes, I do. Here you are. You are welcome.</p>	赤ペン
文房具を持っているか、たずねたり答えたりしよう				
7分	ペアによる慣れ親しむ活動 ・ 自分が持っている文房具を並べ、T2の質問を繰り返したり、答えたりする。 ・ 持っていれば、Yes, I do. と文房具を上げて答える。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 英単語カードを黒板に貼って示し、T2の後について一緒に発音する。 ・ "have"の意味を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ T1の示すカードを質問し、答える練習をする。 <p>Do you have ~? Yes, I do. / No, I don't.</p>	英単語カード

	<ul style="list-style-type: none"> ・自分もペアの児童も持っていれば、二人同時に Yes, I do.と文房具を上げて答える。二人とも持っていないければ、二人同時に No, I don't.と答える。 				
15分	意味を伴う反復練習 <ul style="list-style-type: none"> ・各グループ（ペア）で場面を考え、場面に合った声の調子や表情で表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・いくつかの場面を設定し、ボランティアのグループ（ペア）に表現させる。 <p>※設定した場面以外でも、各グループが独自の場面を設定してもよいものとする。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・発表した児童の表情を真似て、全員で Do you have～？ Yes, I do. / No, I don't. の練習をする。 	★
10分	他者理解・自己理解を促進する振り返り <ul style="list-style-type: none"> ・ふり返りカードに記入する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・友達と協力したり、積極的に活動したりしていた児童を称賛する。 ・児童の気付きや感想を紹介し、皆で共有する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・称賛のことばを英語で伝える。 	ふり返りカード	★
2分	挨拶 Thank you, Ms. ○○.	That's all for today!	See you next time.		

<ul style="list-style-type: none"> ・ 文房具の言い方に慣れましたか。 ・ 文房具を持っているか、たずねたり答えたりしようと思いましたか。どんなことに気を付けてたずねたり答えたりしようと思いましたか。 ・ あいさつをする時、友達はどんな工夫をしましたか。友達とあいさつをして、どんな感じがしましたか。 ・ 今日の授業で気づいたこと、思ったことを書きましょう。
--

<参考文献>
 金森 強(2011)『小学校外国語活動成功させる55の秘訣---うまくいかないのには理由がある---』成美堂

10月 日 ()

5年 組 ()

ふり返しカード

1 今日、友達とあいさつをする時に、友達はどことなくふうをしていましたか。

2 友達とあいさつをして、どんな感じがしましたか。

3 文房具の言い方になれましたか。

はい

だいたい

いいえ

4 文房具を持っているか、たずねたり答えたりしようと思いましたか。

はい

だいたい

いいえ

「はい」「だいたい」と答えた人は、どんなことに気をつけて、たずねたり答えたりしようと思いましたか。

5 今日の授業は楽しかったですか。

はい

だいたい

いいえ

6 今日の授業で気づいたこと、思ったことを書きましょう。